

会議記録

【2012/2/1 作成者 ; 渡部】

第2回 (通算)	実施年月日	2012年1月24日(火)
	実施時間	13:30～ 15:30
開催場所	庄内総合支庁	
参加者	山形県教育センター 指導主事	齋野正能
	鶴岡市立由良小学校 教頭	鈴木義彦
	酒田市立泉小学校 教務主任	佐藤千佳夫
	山形県庄内総合支庁環境課課長補佐	蛸井善久
	山形県庄内総合支庁環境課主査	渋谷陽一
	特定非営利活動法人パートナーシップオフィス	金子博・大谷明・渡部陽子・黒島龍之介
会議内容	<p>1. 開会挨拶及び出席者自己紹介</p> <p>2. 第1回研究会について(確認)</p> <p>3. 意見交換など</p> <p>(1) 第1回研究会での意見等について、第2回からの出席者の方からのご助言</p> <p>○鈴木義彦氏</p> <ul style="list-style-type: none"> ・DVDはアレンジして使う素材としては有効的。 ・由良小学校では、海岸、林、海、田んぼ、畑など様々な総合学習を行っている。 <p>○佐藤千佳夫氏</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境教育の教材は、制作したら終わりではなくて、その後のことも考えていかなければならない。 ・子どもたちには、身近なことから関連づけ、気づかせる工夫が大事である。 <p>(2) 海洋ごみ問題に関わる教育グッズ(ツール)案について</p> <p>○環境教育紙芝居</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業で使うときは子どもに対する問題提起として使用するのが良いと思うので、ストーリーでない方がいいのではないかと。子供たちがどこかで立ち止まり、考えるところが必要である。(佐藤) <p>○素材集・データベース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境のカテゴリーをどのように埋め込んでいくのが難しい。学校教育のみならず、様々な分野が関わる問題なので、どこでHPを上げるかも重要である。(鈴木) ・検索しやすいようにいかに工夫するかが重要。パスワードである程度利用する人を限定すれば、情報を共有したりデータを集めたりして活用できる。(齋野) ・サイトを作成すれば、普及活動に最低でも2年かかる。(齋野) ・トップページに子どもたちの学び用の検索ページがほしい。写真・情報の他に動画も素材としてあればいい。(佐藤) <p>○ペーパーウエイト・トランク</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実際海岸を見に行くのは難しい、内陸部の子どもたちには効果的ではないかと。写真だけでは伝わらないことも、実物に触れて伝えられる。(金子) <p>4. 次回以降の進め方</p> <p>○素材集・データベースに関しては、1度みていただいて、どういうカテゴリーの構成がいいか、意見を頂いて改良する。次回修正した画面を見ていただけるようにする。</p> <p>○環境教育紙芝居、ペーパーウエイト、トランクに関しては再考慮する。</p>	
次回開催	<p>○未定</p> <p>○第3回研究会の実施に向けて適宜関係者間で連絡調整する。</p>	